

# 第31回立山科学グループ杯争奪フレッシュテニス大会

- 1 趣 旨 県内のフレッシュテニス愛好者の技術向上と親睦をはかる。
- 2 主 催 立山科学グループ
- 3 主 管 富山県フレッシュテニス協会
- 4 共 催 魚津市フレッシュテニス協会
- 5 後 援 富山県生涯スポーツ協議会  
読売新聞社・北日本新聞社・富山新聞社
- 6 期 日 令和 6年 11月 24日(日) 午前 8時45分 開会式
- 7 会 場 魚津ありそドーム  
〒937-0066 富山県魚津市北鬼江2893-3 TEL 0765-23-9800
- 8 参加資格 ・富山県フレッシュテニス協会に加盟の団体。  
・協会、連盟、同好会組織内のペアで参加すること。  
☆但し、年齢は 令和 6年 4月1日現在の満年齢(中学生は除く)とする。

## 《ペア及び年齢構成》

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| ① 男子フリーダブルス (15歳以上) | ④ 男子シニアダブルス (50歳以上)  |
| ② 女子フリーダブルス (15歳以上) | ⑤ 女子シニアダブルス (50歳以上)  |
| ③ 混合フリーダブルス (15歳以上) | ⑥ 混合シニアダブルス (50歳以上)  |
|                     | ⑦ 混合ゴールドダブルス (60歳以上) |

- 9 参加ペア
- |   |                |
|---|----------------|
| ① 男子フリーダブルス<br>富山:5 高岡:2 魚津:3 立山:1<br>砺波:1 小矢部:1 南砺:1       | 合計 15組<br>射水:1 |
| ② 女子フリーダブルス<br>富山:9 高岡:2 魚津:1                               | 合計 12組         |
| ③ 混合フリーダブルス<br>富山:9 高岡:3 魚津:1 立山:1                          | 合計 15組<br>射水:1 |
| ④ 男子シニアダブルス(50歳以上)<br>富山:6 高岡:3 魚津:1 立山:1<br>氷見:1           | 合計 12組         |
| ⑤ 女子シニアダブルス(50歳以上)<br>富山:5 高岡:3 魚津:2 立山:2<br>氷見:2           | 合計 15組<br>射水:1 |
| ⑥ 混合シニアダブルス(50歳以上)<br>富山:7 高岡:3 魚津:2 立山:1<br>氷見:2 砺波:1 南砺:1 | 合計 18組<br>射水:1 |
| ⑦ 混合ゴールドダブルス(60歳以上)<br>富山:5 高岡:2 魚津:1 立山:1<br>氷見:2          | 合計 12組<br>射水:1 |

- 10 参加費 1ペア 1,200円 (抽選会当日納めてください)

- 11 **競技方法** ・各種目とも 3ペアブロックのリーグ方式で予選を行う。  
・決勝は、トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。  
・試合は、5ゲームマッチの3ゲーム先取制とする。  
【但し、促進ルールを採用しません(5ポイント)。】
- 12 **競技規則** 富山県フレッシュテニス協会で規定する競技規則に準じて行う。
- 13 **試合球** ミズノ球を使用する(主催者側で準備する。)
- 14 **審判員** 選手審判制を採用する。
- 15 **表彰** 各種目の優勝、準優勝、三位を表彰する。
- 16 **申し込み方法**  
・参加要請ペア数を満たすことができない場合は令和6年10月3日(木)まで事務局に連絡をお願いします。  
・選手申し込み 所定申込用紙により 令和 6年 11月 3日(日)必着のこと。  
申込先 富山県フレッシュテニス協会 事務局  
E-mail : entry@fttoyama.main.jp
- 17 **代表者会議及び抽選会** 令和 6年 11月 13日(水) 午後7時30分より富山県総合体育センター小研修室において行う。(各市町村の団体代表は必ず1名出席のこと。)(その際、各市町村の団体ごとに参加費を取り纏めて納めて下さい。)
- 18 **その他** ・参加チームは、大会当日 8時15分から 8時30分までの間に受付を終えて下さい。  
・出場選手は、ゼッケンに氏名、協会名・連盟名、クラブ名等を表示して下さい。(胸に着用)  
・規定に違反した場合は、発見と同時に違反ペアの負けとする。  
但し、前の試合にさかのぼらない。  
・その他詳細については、代表者会議において決定する。  
・出場選手は、スポーツ傷害保険に加入していること。  
・原則、男子に女子が兼ねる事は出来ないが、混合ゴールドダブルス(60歳以上)のみ女子ダブルスでの参加出場を可とする。  
・県外および他の市町村からの移籍については、移籍登録時より次年度1年間は参加できない。